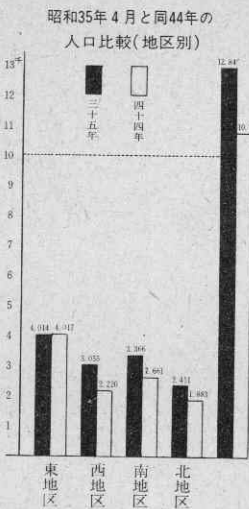


人口 進む老齢化と 過疎の現象

農山村の過疎化が社会的問題になったのは、昭和四十一年からだという。わが町も例外になくその渦中にある。島山町長は、特に町政のポイントを過疎対策、すなわち人口の確保におくことを明らかにし、夫婦で丈夫な子供を三人育てる運動を提唱して町民のみなさんに呼びかけています。そこで私達の住む町の動きにライトを当ててその実情を紹介しましょう。

十年間で二、〇六五人の減少

十年前の昭和三十五年に一、万二千八百四十六人だった人口が、ことし四月現在は一、万七千八百一十一人と十六・一%減っており更にこれを地域別にみると、東地区



子どもを三人以上育てる提唱 唱に対する若妻達の反響は

町では健康な子どもを育てる条例等を制定して人口対策に積極的に取り組んでいるが、これに対して当事者である若妻達の意見を聞くため、公民館でその中から二十人を抽出しアンケート方式で調査しました。その結果は

※子どもを何人育てたいと思うかの問いに

四人と答えたもの 一名
三人 七名
二人 十二名
一人 七名
と二人が適当と考えている者が全体の六十%を占めています。

その理由として

一時的なものではなく長

い将来を考えて若夫婦ばかりを対象にしないで姑さん達にも理解させ、町ぐるみでとり組むべきだとして

昨年一年間の減少数は一四八人

昨年一年間の人の動きは出生百十二人、死亡八十六人、転入四百十二人、転出五百八十六人となっており差引き百四十八人が減っている。

世帯数はわずかに増えている

しかし世帯数についてみると、昭和三十五年には二千七百七十九世帯であったものが四十四年四月現在で人口とは逆に二千二百五十四世帯と七十五世帯が増えています。これはこの十年の間に、町の施策として合川営林署、合川高校、大野台愛生園、工場の誘致や設置されたものの影響もあると思われる。

10才未満の人口 急激に減少

町の人口構成を十年段階で分析してみますと次のようになります。

十年前の資料がないので比較することはできないが九才までの数が十代の数より六十一%以上も減っていることに問題があると思われる。すなわち十年前から生れる数が極端に減っていることを示しています。

夏に鍛える子どもたち



昭和56年の中学校 生徒数335人に

昭和37年に中学校が統合されたときの生徒数は1,013人であったものが、年ごとに減少の一途をたどり昭和56年の生徒数は、当時の三分の一、わずか335人というさびしい限りとなる。



昭和29年から44年3月までに生れた幼児と児童生徒の構成

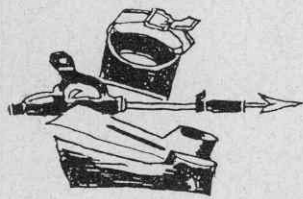
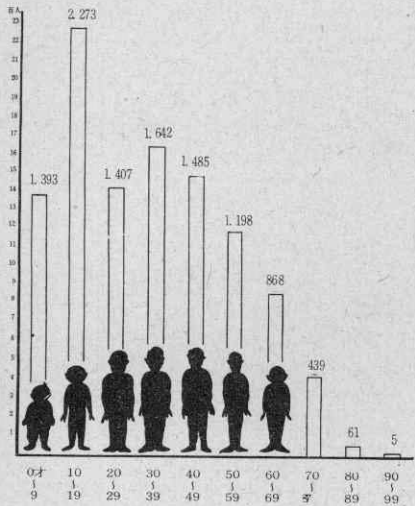


昭和29年から44年3月までに生れた幼児と児童生徒の構成

学年	中3		中2		中1		小6		小5		小4		小3		小2		小1		45入学	46入学	47入学	48入学	49入学	50入学
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
東学区	28	46	37	41	36	29	32	32	33	29	32	30	25	28	38	27	31	43	23	30	32	26	24	21
計	74	78	65	64	62	62	58	65	74	53	58	45	36	51	37									
西学区	28	39	38	34	28	29	33	21	27	29	22	20	25	25	26	19	17	17	21	11	14	16	22	17
計	67	72	57	54	56	42	50	45	34	32	30	39	27	19	33									
南学区	20	19	12	15	12	20	20	21	16	15	17	19	12	16	25	15	18	19	15	16	18	15	12	15
計	39	27	32	41	31	36	28	40	37	31	33	27	17	29	21									
北学区	17	31	23	21	22	15	12	18	21	14	6	16	12	19	18	12	17	15	10	15	12	15	13	6
計	48	44	37	30	35	22	31	25	32	25	27	25	20	26	19									
合計	228	221	191	189	185	162	162	175	177	141	148	136	100	125	110									

町の将来に 目を向けて

生活のないところでなければ人口が定着しない。生活は産業基盤の上でなければ成り立たない。又産業は人口の集約の中で営まれる。たしかに、今の子どもを育てるには金がかかるというの事は事実ではありますが、もっと将来に目を向けると、



子どもが少なく今の生活が楽であるということだけでは済まされないのではな



100M14秒1の新記録
北小の小笠原千春君
町内小学校陸上記録会

第一町内小学校陸上記録会は十日合中グラウンドで行なわれた。町内四小学校五・六年生の男女三百七十九名が参加し、四百リレーの二種目の記録に、どみ、いずれも好記録を出した。三位までの成績は次のとおり。

▼百リ

▽五年男子 ①工藤敦 (東)15秒3 ②福岡恵 (南)15秒6 ③三浦雅志 (南)15秒8 ④同女子 ①土濃塚淳子 (南)16秒7 ②金田キナ子 (西)16秒2 ③木村牧子 (東)16秒2

▽六分男子

①小笠原千春 14秒1 ②小笠原真一 14秒0

▼四百リ

▽五年男子 ①西小 (加藤勝弘、金田正明、桜田英貴、平川清孝)1分4秒4 ④同女子 ①伊藤久美子、坂上久恵子、土濃塚真知子、金田キナ子 1分5秒2

▽六年男子

①西小 (松岡良幸、松岡元、松岡幸雄、桜田正人)59秒0 ④同女子 ①西小 (金田典子、桜田澄子、木村久美子、金田満子)1分3秒0

農家の若妻

生活と意見アンケート

43%が農業でも将来に希望もてる

農家の家庭生活は、農業経営の変化とともに日増にその姿をかえています。しかし、お互いの家庭における人間関係については、まだまだ考えなければならぬことがたくさんあるといわれています。この程、合川町公民館南分館では、これからの農家の担い手である若妻一〇名を対象に生活と意見をテーマにしてアンケートをとりましたがその内容をご紹介します。

- ※問1 あなたは仲間の集いに出席することをどう思
うか
①出席したい 94%
②なかなか家から出にくい 6%
※問2 農繁期に体の異状を感じたときは
①すぐ医者に見てもらおう 44%
②売薬をのんで働く 30%
③休みながら働く 14%
④忙しくて医者にかかれな 12%
※問3 食事の仕事は主に誰がするか
①姑さん 57人
②私 43%
③その他 10人
※問4 子供に接する時間をとれるか
①自由にとれる 24人
②なんとかなるとる 59人
※問5 余暇利用やレクリエーションなどが話題になつていて、一番楽しみにしていることは何か
①テレビをみる 12人
②家の中でゆっくり休む 19人
③実家にかえること 11人
④家族で楽しむこと 32人
⑤いろいろな婦人の集いに出席すること 21人
⑥団体旅行で見聞すること 15人
※問6 若妻として今一番身につけたいと思つてい
るもの、やってみたいもの
①育児のこと 17%
②子供の健康管理 21%
③子供の勉強方法 28%
④家庭の人間関係 34%
※問7 現実の農業は将来に希望もてると思うか
①やりようによつてはもてる 43%
②もてない 6%
③わからない 51%
※問8 これから農家へ嫁ぐ人へのアドバイスがあり
ましたら
①農家は、見掛けと内容があ
らぬにちがうが、しか
し耐えることと努力するこ
とはすばらしい幸せを生
み出すことができるよう
な気がする。
②喜びは自分で見出し
よう。
③家庭人としてお互いの生
活を大切にしなければな
らない。
④目標をもつて、生活の合
理化を図ることが大切で
ある。
※問9 現在、姑さんや、
だんなさんに一番のぞむこ
と
①姑さんへ
②姑さんだけにたわめられず
に家庭で子供と楽しく過し
て下さい。
③親として、小言ではなく
なんでも話して下さい。
④子供のしつけに必要以上
口をはさまないで下さい。
⑤親の手から、こづかいを
あたえられない気持ちも
理解して下さい。
⑥あまり気をつかい過ぎな
いで下さい。
⑦若者の生活を理解して
は必要以上に早く起き
ないで下さい。
⑧以上のような結果がでま
したが、婦人会長の土農塚
イマさんはその感想を、
農村はめまぐるしく変つ
ている中で非常に明る
いことを忘れないで下
さい。若い人ならではの進
歩の現れと高く評価して
います。
また子供の親として自信
をもつて下さい。
⑨妻の立場、妻の趣味を理
解して下さい。
⑩子供や家族と話し合う時
間をもつとて下さい。
⑪妻を信じてなんでも真実
を話して下さい。



生活改善をテーマにしんげんに討議する若妻の集会

成人病の検診
全額無料で実施

町では、これまでも成人 病対策には積極的にとりく んできましたが、ことしは 更にできるだけ多くの人に 検診を受けてもらうよう、 その費用を全額、町で負担 して無料で実施することに なりました。	※胃腸がんの検診 7月1日 役 場 7月2日 役 場 7月3日 役 場 7月11日 役 場 ※子宮がんの検診 8月25日 母子センター 8月26日 母子センター ※結核検診 9月24日 増沢、美栄	8月19日 道城 9月1日 西根田 9月3日 杉山田、雪田 9月4日 鎌沢 9月5日 三木田、摩当 9月8日 三木、大内沢 9月9日 荷沢、東根田 9月10日 羽根山、羽立 9月11日 李岱 9月12日 新田目、福田 9月16日 上杉、梅栄 9月17日 下杉、梅栄 9月18日 駅前 9月19日 川井 9月22日 金沢、弥栄 9月23日 木戸石 9月24日 増沢、美栄
---	---	--

80才以上の高齢者に
医療費を支給

町内に住むおとしより けた者。
支給の額は、各種健康保
(80才以上)に対して、いつ
までも健康で、明るい老後
を送ってもらうために医療
費を支給することになりま
した。
対象者は、町に住民登録
をしていて、満80才 支
払うお金に月三万円だ
以上の各種健康保険の被保
険者及び被扶養者のうち老
齢または障害福祉年金を受
け、お医者さんの治療を受
けています。
例え、入院して自分で
支払うお金に月三万円だ
この事務は役場の町民課
で行っていますので、個人
や、団体で善意を委託し
うとするときは連絡して下
さい。
町では、町に住民登録
をしていて、満80才 支
払うお金に月三万円だ
以上の各種健康保険の被保
険者及び被扶養者のうち老
齢または障害福祉年金を受
け、お医者さんの治療を受
けています。
例え、入院して自分で
支払うお金に月三万円だ
この事務は役場の町民課
で行っていますので、個人
や、団体で善意を委託し
うとするときは連絡して下
さい。

交通安全運動の草分け

藤田さん県警本部長表彰
を受ける



保育園児、小・中学校、高
校生の登校時の毎朝七時頃
から九時頃まで、六年間一
日も欠かすことなく、交通
ルールの指導や誘導に努め
てきたものです。藤田さん
はこれからの自分の健康が
許す限り続けてゆきたいと
張り切っています。



このたび、八幡岱部落の
藤田文五郎さん(68才)が
交通安全運動の功労者とし
て晴れの県警本部長表彰を
受けました。藤田さんは、
昭和三十八年から、子供や
孫を交通事故から守るため

庁内スゴット



木村仁兵衛 36才

町では満80才以上の老給の実施は四月一日からで
人の保険証と国民年金証書すので、詳しいことは役場
を確認しその対象者を決めるの町民課にお尋ね下さい。
証明書を発行しますが、支

みんなのしあわせのため
善意の委託制度発足

町の社会福祉協議会と、さい。申込まれた善意は委
託者名簿に登録して、善意
が必要とする家庭や施設か
ら申込みがあった場合、あ
るいは社協協会長及び青少
協会長が必要と認めたとき
に、その都度登録者の意見
を聞いて活用します。
四月一日付けで行政管
理 所、店舗、飲食店、映画館
松さんが行政相談委員に委
嘱されました。福田さんの
仕事は、秋田行政監察局で
行なっている行政相談の窓
口として、役所仕事につい
て、お困りになっていないこ
と、なつとくがいかなこと
と、希望することなどにつ
いて相談を受けることが
主な役目であります。

行政相談委員に
福田宮松さんが



一切無料で、秘密を守り
親身になってお話をして
います。どうぞ気軽に利用
して下さい。
統計調査に
ご協力を
調査対象は、工場、事務
所、店舗、飲食店、映画館
をはじめ、学校、病院、駅
神社、寺院、公民館にいた
るまで、個人経営の農林漁
業を除くすべての事業所が
調査対象となります。
七月一日から担当調査員
が各事業所を訪問して調査
を行ないますので、該当さ
れるかたのご協力をお願い
いたします。

万一の事故に備えて
交通安全共済に加入しま
しょう

交通事故の悲しいニュー
スは、日ごとに増える一方
です。みんなが道を歩いて
いるとき、車に乗っている
とき、いつも事故の危険に
さらされているのです。
県内の市町村が組合をつ
くって四月一日から発足し
た秋田県市町村交通安全共
済制度には、当町でも大部
分の方々が加入しています
が、まだ入っていない方も
おります。町民みんなのた
めのものですから一人も漏
れなく加入しましょう。
掛金は一年間三〇〇円



昭和二十七年農林高
校の農業科を卒業して、中
学校の教員を二年間勤めた
後、旧落合村農業委員会
の職員を振り出しに経済課技
員となり、今日まで十五年
余に亘り一環して農業技術
の普及と改良に当たってき
た。仕事熱心に加え豊富な
経験を生かして頼まれれば
どこへでも足を運んで行く
(趣味 園芸、釣り)

駐在所だより

子どもの水死事故を防止
しましょう
これから水遊びによる子
どもの事故がふえてきます
水遊びといつても水泳だけ
ではありません。子どもの
水死をなくすため次の点に
注意して下さい。
①子どもをひとり水遊び
させないようにする。
②子どもに水のおそろしさ
をよくいかにさせておく。
③自分の宅地内の池、その
外危険な箇所には柵を設け
るなどして安全にする。
④危い遊びを見たら、その
場で注意してやめさせるよ
うにする。
⑤よその子どもでも、わが
子と同じようによく導く。

